

# ビティ島通信

小学校在籍 8名  
中学校在籍 8名  
全児童生徒数 16名

発行 校長 大庭真由美  
今日は昨日にプラス1  
明日は今日にプラス1

本紙を発行者の許可なく掲載内容の一部及び全てを複製、転載、送信、印刷等、第三者の利用に窮する事を禁止します。

## 祝 中学校入学 - 安里龍星さん 安里大希さん 14名進級 始業式 祝



**入学式** 私たち中学生は、2人が入学してくるのを楽しみにしていました。授業の内容が難しくなったり、テストが各学期に分かれて行われたりします。また、地区陸上や中体連、生徒会フォーラム、英語スキットなどいろいろな行事があります。地区陸上では自分がやりたい競技を自分で決め、各学校の代表の生徒と競い合います。生徒会フォーラムではうるま市内10校のすべての代表が集い、自分たちの学校の特色ある取り組みを発表したい、各中学校がより良い学校となるようみんなで協議します。慣れるまでは大変だと思います。ですが、私たち中学2、3年生も一緒に活動するので安心してください。これからの中学校生活、一緒に楽しんでいきましょう。

中3 幸良真央

**始業式** 今日から新学期が始まります。私がかんがりたいことは3つあります。まず1つ目は学校行事です。小中あわせて16人しかいないので、みんな力をあわせて準備や種目などががんばりたいです。2つ目は生徒会活動です。生徒会長をサポートしながら行事のあいさつやテーマ作りなどを頑張りたいです。最後に勉強です。わからないことをそのままにするじゃなくて、理解し、これまで学んだことを復習してきたいです。皆さんも自分の目標や頑張りたいことを決め、楽しい1年間をしましょう。

中3 屋嘉比七海

**始業式** いよいよ新学期が始まります。最高学年としてみんなをひっぱっていきそうな6年生になりたいです。また年下で尊敬されるような6年生をめざします。そのために、下級生が困っていたら教えてあげたり大変なときは助け合おうと思います。児童会長として、行事での代表あいさつや毎日行っているあいさつ運動を積極的にがんばります。学校をよりよくするためにゴミ一つ落ちていない花いっぱい学校をめざします。みんなで一致団結して最高の津堅小中をめざしましょう。

小6 前田場愛鈴

### 教育目標

自ら学ぶ児童生徒  
心豊かな児童生徒  
じょうぶな体の児童生徒



平成三十一年度がスタートしました  
子どもたちの学年が一つ進級し、新しい職員を迎え、平成最後の一カ月、そして新しい元号「令和元年」の年度を迎えます。全職員で力を合わせて、教育活動に取り組みをいたします。これまでも保護者・地域の皆様のご支援・ご協力をお願いしてきました。変わらぬ、本年度もよろしくお協力をお願いします。

### 職員紹介

 校長 大庭真由美	 教頭 横田正	 3・4年担任(小) 藏本雄也	 5・6年担任(小) 幸地京子	 養護教諭 伊佐周子	 事務主査 仲村 希	 市・PTA 事務 玉城康美	 図書館司書 新屋満子
 教務主任(理科) 浦崎政志	 1・2年担任(英語) 比嘉範泰	 1年担任(技術) 与那嶺太一	 1・2年副(国語) 岸良和美	 3年担任(数学) 目取真輔	 3年副(社会) 大道寿乃	 (体育) 柴門大成	 ALT(外国語助手) ホセンダウ頼加
 (音楽) 定岡かれん	 非常勤講師(美術) 牧門りう	 学習支援員(小) 佐久本勝	 栄養士 山城允里	 調理員 上原直美	 調理員 徳田なぎさ	 スクールカウンセラー 比嘉ゆか	

よろしくお願ひします

### 運動場トラック改修

昨年から予定していた運動場の改修工事が、このほど行われました。昨年の運動会では、ぬかるみやコケにより、コーナーでの転倒が心配されるほどで、走者もスピードを落とさざるを得ない状況でした。本年度の運動会(第70回)では、安心安全に力を発揮してもらえと楽しみです。



### 「子どもたちのために」-PTA 役員について-

ご承知の通り、本校児童生徒の在籍は減少しています。ですが「子どもたちのために」という保護者の方々の思いは、大規模校に匹敵するほど持っていていただき、ただただ感謝するばかりです。PTA 役員についても、世帯数が少ない中「みんな、輪番でやろう」ということが以前から確認されてきているとのこと。現在、世帯数が10件の中、これまでに役員をやったところが約半数。今後も更なるPTA活動のために、役員等をお引き受けいただき、ご協力・ご支援をいただきたいとお願い致します。本校だからこそできるPTA活動を、共に実現していきましょう。

### 募集しています

火曜日の朝の十五分ほど、子どもたちに、読み聞かせや語りをしてくださる方を募集中です。島の昔話なども大歓迎です。



### 心温まる話①

おじいさんの介護の手伝いのために、福岡から帰省していた若い夫婦と4歳の男の子がいました。4月のある日「束の間の観光」と津堅島を訪れました。その日は真夏のような暑さ。汗を流しながら、学校の坂道を上っていると、一台の軽トラックが止まり、ピッチャーまで乗せて下さったそうです。実は私の姪家族だったのですが、家に帰ってきて、津堅島の方の優しいお心遣いに感動し、感謝していました。「いい島だ。こ改めて思いました。どなたかわかりませんが、姪かからの感謝の気持ちをお伝え致します。」  
大庭